

長岡高専技術協力会設立 10 周年記念講演会・研究成果発表会

活動報告

去る3月25日(木)、アトリウム長岡にて技術協力会設立 10 周年記念講演会・研究成果発表会を開催しました。技術協力会の会員、長岡高専の教職員および産学連携関係機関から、41名の参加がありました。

記念講演会は、長野工業高等専門学校副校長・地域共同テクノセンター長の岸佐年先生を講師に迎え、「長野高専が取り組む地域連携の活動 ―地域の中小企業とともに―」をテーマにお話しいただき、産学連携活動に先進的な取り組みと成果を上げている長野高専の事例を多く紹介していただきました。

研究成果発表会では、長岡高専電気電子システム工学科 竹内麻希子准教授による「植物健康診断のためのPAMクロロフィル蛍光検出装置の開発」、物質工学科 菅原正義教授による「食品科学に関する産学連携」、一般教育科 涌田和芳教授及び電子制御工学科 外川一仁准教授による「江戸時代の数学―長岡の算額の調査・復元から―」のプレゼンテーションが行われ、参加者からの質問等、熱のこもった意見交換がおこなわれました。

情報交換会では、和やかな雰囲気の中で交流を深め、盛会のうちに終わることができました。



記念講演会(長野高専 岸先生)



研究成果発表(竹内先生)



研究成果発表(菅原先生)



研究成果発表(涌田先生・外川先生)